

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	さいたま市営武蔵浦和駅東駐車場					
(2) 施設概要	①所在地 ・埼玉県さいたま市南区别所7丁目2番1号 ②施設の設置目的 ・自動車を利用する市民の利便性に資するため ③施設の概要 ・自動車駐車場					
(3) 指定管理者	タイムズ24株式会社連合体					
(4) 指定期間、管理経費、指定管理料	①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日 ②管理経費（直近3か年） 令和5年度18,954千円、令和6年度16,701千円、令和7年度16,934千円 ③指定管理料（直近3か年） 令和5年度0千円、令和6年度1,759千円、令和7年度1,992千円					
(5) 施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用台数 51,757台／年(前年度49,729台／年) ◇業務実施状況 ・自動車駐車場の利用許可や利用料金の収入及び還付に関する業務を行いました。 ②維持管理業務の状況 ・有人管理 6時30分 - 17時 (6時30分-8時30分 1名配置、6時30分-11時30分 1名配置、11時30分 - 17時00分 1名配置) シャッター開場、場内清掃、巡回などを実施しました。 ③その他の業務 ・近隣事業者との駐車場提携 ・駐車場利用者アンケートの実施					
(6) 収支状況	収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度
	利用料金収入	15,837千円	(14,851千円)	人件費	8,263千円	(7,901千円)
	指定管理料	1,992千円	(1,759千円)	事務費、事業費	8,256千円	(6,716千円)
				修繕費	88千円	(191千円)
				指定管理者納付金 (収入 - 管理経費) ※管理経費は協定の金額	0千円	(0千円)
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	①対面アンケート: 令和8年2月1日～令和8年3月6日業務の合間に各30分 ②QRアンケート: 令和7年8月1日～令和8年3月9日 利用者の44%が現地の看板で駐車場を把握し、87%の方が目的地に近い理由で本駐車場をご利用頂いています。提携店舗がある事を知らない方が29%いるので、サインの追加や駐車場HP内提携情報強化等の告知施策に取り組めます。日中の最大料金の設定を希望するご意見も頂いていますので、回数券増枚等、利用者の利便性を高める取り組みを継続していきます。					
(8) その他						

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
様々なキャッシュレス決済機能の付加	令和7年度にマルチリーダーを付け、交通系ICカード及び流通系ICカードによる支払いが可能になりました。クレジットカード、タイムズビジネスカードでの精算も可能です。 2026年3月の精算回数のうち10.7%が電子マネー(Suica・ID等)の利用となり現金について2番目に使用されています。
タイムズレッスンの実施	令和7年1月に初めて実施、以後、定期的(毎月1~2回)に実施
カーシェアリング車両の配備	市と協議をしたものの市有地における制約等があり、現在未実施。 市との協議は継続する。
最大料金設定、定期券販売	ニーズ等を精査した上で条例改正が必要なため、現在未実施。 市との協議は継続する。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

<p>【収入・支出】 収入は15,837,660円(前年度比106.6%)という結果となりました。実績は令和5年度以降、毎年度、利用台数、収入が徐々に回復しております。支出については、16,606,829円となり令和6年度比で112.1%の水準となりました。令和7年10月に精算機のEMV対応をした影響もありました。令和6年度以降、定期清掃・特別清掃を年2回から1回へ変更しました。駐車場内に必要な清掃レベルは確保しております。</p> <p>【利用状況内訳】 一般利用については前年比102.3%でした。令和7年10月導入した電子マネーは543,950円の利用がありました。 認証機利用分(主に、ザ・ファーストタワーのテナントであるスポーツクラブ)前年度比123.1%の高水準となりました。</p> <p>【適正な運営管理の確保】 令和7年度は大きな事故やトラブルの発生がなく運営を行うことができました。令和8年度も引き続き、安全面に最大限の配慮を行いながら運営に努めます。</p>

(2) さいたま市の評価(評価担当課:都市局交通政策部自転車まちづくり推進課)

<p>総合評価 (B) ※A~D</p> <ul style="list-style-type: none">・駐車トレーニングレッスンを継続実施することで、安全で快適な交通社会の実現や、武蔵浦和駅東駐車場の利用促進を目的とした利便性の周知に取り組んだ点が良い。・マルチリーダーを付け、交通系ICカード及び流通系ICカードによる支払いを可能としたことで利便性を向上した。・利用料金収入について、選定時に提案のあったR7年度利用料金収入計画額を上回った。・修繕費の残額が多く生じている点については、万が一の緊急修繕費を温存していたとはいえ、より積極的に施設の修繕を進めるべきであった。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

<ul style="list-style-type: none">・引き続き、安心安全な施設の管理・運営に努められたい。
